

授業科目 教育実習指導論

【担当教員名】 森泉 哲也	対象学年	4	対象学科	スポ
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	◎	◎	◎	◎
【概要・一般目標：GIO】 教育実習は、学生が教育実践に携わることのできる初めての機会である。短期間ではあるが、実習校で一般教職員として教育実習をすることの責任は極めて重大である。小学校教育実習の意義、目的を解説し、実践的な授業設計の仕方等について演習などを行う。 (一般目標) 小学校教育実習の意義と目的を理解し、学習指導、生徒指導、学級経営などの教育課程の実践を学び、教育実習で求められる実践的指導力の基礎を身につける。				
【学習目標・行動目標：SBO】 (学習目標) 教育実習において、これまでに受講した教職科目や教科教育法等の知識と技能を統合し、教育者としての基本的な態度や実践的力量を身につけることができるようにすることを目的とする。 (行動目標) 1 学校教育目標の達成に向けて協働する学校組織の活動内容や運営について説明する。 2 生徒指導の基盤となる、児童理解の基本的な技法がわかる。 3 教材研究の基本的な技法について知り、学習指導要領や教育課程を踏まえて学習指導案を作成し、それに基づく模擬授業を行う。 4 自他の模擬授業を分析し、基本的な教育技術のポイントを押さえるとともに、授業の改善点を発見する。 5 模擬授業の進行を皆で協力して的確に行う。 6 学校運営における体育担当教師の果たすべき役割を述べる。 7 学級・学年目標の実現に向けた、子どもの組織や活動のマネジメントについて説明する。 8 教師として必要な法令について述べる。 9 教育実習を振り返り、教師になるための力量の高め方を述べる。				
回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員	
1	教育実習の目的と意義	1	講義、担当：森泉 哲也	
2	学校の組織編成、教育課程の編成とその工夫	1	講義、担当：森泉 哲也	
3	生徒指導の現状と児童理解の具体的方法	2	講義、担当：森泉 哲也	
4	授業成立要件と評価	3	講義 演習、担当：森泉 哲也	
5	教材研究の方法	3	講義、担当：森泉 哲也	
6	学習指導案作成の仕方	3	講義 演習、担当：森泉 哲也	
7	学習指導案の作成 1	3	講義 演習、担当：森泉 哲也	
8	模擬授業と授業考察	3, 4, 5	講義 演習、担当：森泉 哲也	
9	学習指導案の作成 2	3	講義 演習、担当：森泉 哲也	
10	模擬授業と授業考察	3, 4, 5	講義 演習、担当：森泉 哲也	
11	学習指導案の作成 3	3	講義 演習、担当：森泉 哲也	
12	模擬授業と授業考察	3, 4, 5	講義 演習、担当：森泉 哲也	
13	学校で求められる体育担当教師の役割、学級経営の方法	6, 7	講義 演習、担当：森泉 哲也	
14	学級経営の方法、教員と法令	7, 8	講義 演習、担当：森泉 哲也	
15	教育実習振り返り	9	演習、担当：森泉 哲也	
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	小学校学習指導要領	文部科学省		2008・238 円
	小学校学習指導要領解説 体育編	文部科学省	東洋館出版	2008・124 円
参考書	生徒指導提要	文部科学省	教育図書	2010・290 円
その他の資料				
【評価方法】 学習指導案 受講態度・意欲（無遅刻、無欠席を原則とする）		【履修上の留意点】 教員養成に関わる各種科目の単位を取得していることを受講要件とする。		